

特定非営利活動法人
伊勢原市
手をつなぐ育成会



みらい

発行日 平成 23年 6月 27日
発行者 特定非営利活動法人
伊勢原市手をつなぐ育成会
理事長 大杉 あや子

理事長

本格的な梅雨の頃となりました。東日本大震災から、そして、福島第一原発事故から3ヶ月がたちました。複雑な思いで梅雨を迎え、暑い夏をむかえようとしています。早いもので1年の半分か過ぎようとしています。

5月30日、伊勢原市手をつなぐ育成会の23年度の通常総会を、シティプラザで開催いたしました。当日は正会員20名、来賓の伊勢原市長、伊勢原市議会議員、伊勢原市社会福祉協議会々長、伊勢原市ボランティア連絡協議会々長、精神障害者家族会こだま会々長、市障害福祉課々長のご出席を頂き、開催することが出来ました。22年度事業報告及び収支決算報告、23年度事業計画(案)及び収支予算(案)について、役員を選任についての議案、報告を致し、みなさまにスムーズに承認を頂く事ができました。

又、5月27日は、神奈川県手をつなぐ育成会の総会が横浜で開催され、各支部53名(委任状24)があり、伊勢原支部からも代議員2名が出席致しました。当日は東日本大震災に対する全日本手をつなぐ育成会の対応等(宮城県に本部職員常駐による支援対策本部設置、素早い現地支援を展開、全育成へ集まった各支部からの義援金を岩手、宮城、福島の3育成会へ一律配分)の報告もありました。

節電の夏を間近に控え、体調などくずされませんようお過ごしください。



平成23年度年間行事予定

5月 30日	総会
6月 27日	会員報告会 麺類販売(そうめん、冷麦)
8月 8日	研修会
9月 10日	レクリエーション(東京ディズニーランド)
9月 15日	県育成会大会
9月 24日	伊勢原市障害者スポーツ大会
10月 1日	道灌祭りバザー
10月	施設見学 麺類販売(うどん、そば、ちゃんぽん、皿うどん)
11月 5,6日	関東甲信越ブロック大会
11月	みかん狩り
12月	ふれあい福祉まつり
1月	新年の集いと成人を祝う会

☆前号の年間行事予定に、一部記載もれがありましたので再度行事予定を記載いたします。また、前号以降に日程が決まりました行事等もございますので、お手数ですが、再度、ご確認下さい。

☆以降、詳しい日程についても、「みらい」にて随時お知らせしますので、是非ご覧下さい。

《研修会のお知らせ》

- ◎ 日 時 平成23年8月8日(月) 10時より
- ◎ 場 所 伊勢原シティプラザ 1階会議室
- ◎ 内 容 「災害時における障害者支援について」

※伊勢原市障害福祉課の担当者から、市の災害対策や支援体制等について説明して頂きます。

問い合わせ 長谷川 93-1456

育成会 会員活動

鳥原 手延べそうめん、冷麦の販売のお知らせ

前月号でお知らせしましたとおり、育成会ではそうめん、冷麦を販売しています。販売手数料が育成会の収益となりますので、すでに購入して頂いた方はもちろん、これからという方もぜひご家庭で、またご贈答品としてもご利用頂き、ご注文頂ければ……と思っております。よろしくお願い致します。

*手延べそうめん (麵ごころ=化粧箱・50g×36束)

1箱4,200円 を⇒ 2,800円 で販売

*冷麦 (ひやむぎ・麦作=化粧箱・150g×10束)

1箱3,675円 を⇒ 2,550円 で販売

ご注文は、小野 (Tel、Fax 93-4698) または事務所 (Tel、Fax92-6125) まで

活動日のお知らせ

7月4日、11日、25日、8月1日、15日の各月曜日に事務所で10時～15時までの間でウエス作りなどをします。都合の良い日、良い時間に皆様お手伝いに来て下さい。

ウエス献品についてのお願い

不要な衣類のご提供をお願いいたします。

◎ウエスとして集めている衣類は…綿が10%以上入っているもの

*Tシャツ、パジャマ、シャツ、(下着、Yシャツ)ブラウス、トレーナー、浴衣、シーツ、タオル等です。

◎取り扱っていない衣類は

背広、コート、スーツ、セーター、ワンピース、ニット類です。

以上ご協力お願い致します。

～レクリエーションのお知らせ～

毎年冬場に行っていましたレクリエーションですが、今年度は9月10日(土)に実施します。行き先は、東京ディズニーランドを予定しています。

(詳細は、次号でお知らせ致します。)

道灌祭りバザーにむけて

10月1日(土)の道灌祭りに、育成会ではバザーを出す予定です。皆様献品のご協力よろしくお願い致します。

(詳細は次号でお知らせ致します)

地域作業所ドリーム

蒸し暑い陽気が続くようになり、みんな「あついね～」と言いながらも毎日の作業に頑張って取り組んでいます。最近新しい作業が入ってきたので紹介します。ひとつは子育て中のお母さんたちが作る情報誌を下請けした作業で、B4用紙を8枚重ね、きれいに整えてホチキスで止める。それを二つ折りにして完成。もうひとつは、芳香剤の穴にゴム紐を通して結ぶ作業です。どちらも細かなところに気を配る作業で初めはやりづらそうでしたが、みんな集中して取り組むと次第にコツを掴み、たくさん製品を作っていました。

情報誌の作業



芳香剤の作業



ともしびショップ“みかん”だより

ともしびショップ「みかん」で、用度品の担当をしております前場と申します。洗剤、箸、ラップ類、ごみ袋等、在庫が少なくなってきたら補充するといった仕事です。当番に入った時に、少なくなってきたものはないか確認するようにしていますが、時々、「ごみ袋が少ないから買って」とか「洗剤が少なくなってきたよ」と言われてしまう事もあります。なるべくそんな事がないように気をつけたいと思います。

用度品の種類は結構多いのですが、それぞれの品物の出来るだけ安いものをみつけて買うようにしています。

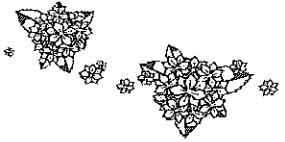
☆夏休みのお知らせ

いつも、ともしびショップ“みかん”をご利用いただきありがとうございます。今年も、節電対策を考慮し8月13日(土)から8月29日(月)の間、夏休みとさせていただきます。

皆様には、ご迷惑をおかけいたしますが、よろしくお願い致します。



事務局だより



【地区連絡員の紹介】

地区連絡員の方には主に緊急時の電話連絡等をして頂きます。今年度の各地区の連絡員(正会員、一般会員別)は次の方々です。どうぞよろしくお願い致します。

正会員 (敬称略)

〈伊勢原・池端・岡崎・板戸〉小林ツキ子
〈太田—小稲葉、下谷〉松野幸代
〈成瀬—下落合、東成瀬〉北村作枝

〈比々多・高部屋〉中島アキ子
〈太田—沼目・桜台〉鹿島好子
〈成瀬—高森、高森台、石田〉高梨美枝子

一般会員 (敬称略)

〈伊勢原・東大竹・岡崎・八幡台〉市川美智子
〈成瀬—下落合、東成瀬、高森、高森台〉武樋清美
〈太田〉加藤ゆき江 (桜台) 田中由紀子

〈池端・板戸・子易・大山〉小林孝男
〈成瀬—石田、粟窪〉水野建司
〈比々多〉大貫ひろ子 (高部屋) 菊池つる子

【活動報告】

- 6. 1 伊勢原市社会福祉協議会評議員委嘱式 [シティプラザ] 14:00~(長谷川)
- 6. 5 伊勢原市身体障害者福祉協会総会 [シティプラザ] 9:50~(小野)
- 6. 13 編集会議 10:00~(大杉、中島、長谷川、中野)
- 6. 20 税理士の月次監査<5月分>(ドリーム職員、中島、長谷川、前場)
- 6. 27 会員報告会 [シティプラザ] 10:00~



願うは3.11を契機によりよい地域社会づくりを！とにかく被災地に希望の光を！

光陰矢のごとし、歲月人を待たず、今年も半年を過ぎようとしています。3月11日「東日本大震災」が起きました。未曾有だ、国難だと言っています。被災地の人々は悲しみをこらえ必死に立ち上がろうとしていますし、多くの海外の国々から、また多くの国民が色々なかたちで支援していますが、責任ある政治はあきればかりの混乱状況です。これから本格的な夏を迎えます。衛生状況の悪化なども心配されます。前例のない国難です。前例にとらわれない対応を現場目線で、スピード感をもって誠実に、国会議員722人が一体となって対応し、被災者をはじめ国民全体に希望を持てる明るい展望を示してほしいと切に切に願うものです。

昨年のベストセラー本は「もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーのマネジメントを読んだら」(岩崎夏海著)で、内容は女子マネージャーが偶然ドラッカー(20世紀最高の経営学者)のマネジメントを読み、それを参考に次第に野球部を強くすることに役立て、甲子園を目指すという青春小説です。女子マネージャーの真摯な姿がすごいのです。この本はすでに250万部販売突破で映画化にもなり、「もしドラ」という社会現象になっています。事を為すには誠実さと真摯さが肝要です。

被災地の多くの人々は「ここで生まれ、ここで育ち、ここで生活してきた」これからも仲間と一緒にここで生活したいと言っています。ここにコミュニティ(地域社会)をつくり出す大切な気持ち・感情が見られます。依存感情(この地域に住むことにより生活している)われわれ感情(この地域に住み皆が仲間だ)そして役割感情(この地域に住み何らかの役割を果たしたい)こんな感情を地域に暮らす人々が持つようになったら、いいコミュニティができるのではないのでしょうか。3.11を契機に人々の心や生活態度が変わるのでしょいか。

智恵子抄で有名な高村光太郎(1883-1956 詩人、彫刻家)は、詩集「大いなる日」で「最底にして最高の道」を発表しています。もう止そう/ちいさな利慾とちいさな不平と/ちいさなぐちとちいさな怒りと/さういううるさいけちなものは/あきれいにもう止そう/わたくしごとのいざこざに/見にくい皺(しは)を従によせて/この世を地獄に住むのはもうよそう/こそこそと裏から裏へ/うす汚い企みをやるのはもうよそう/この世の抜け駆けはもうよそう/そういうことはともかく忘れて/みんなと一緒に大きく生きよう/見えもかけ値もない裸の心で/らくらくのびのびと/あの空を仰いでわれわれは生きよう/泣くも笑うもみんなと一緒に/最底にして最高の道をゆこう/ 実に含蓄のある詩だと思います。

さて、私は5月31日をもって育成会の理事・事務局長を退任いたしました。今後は一会員として会の活動に協力していきたいと考えています。長い間ご指導ご協力いただいた多くの方々から感謝御礼申し上げます。

今、書店には「人生の終りじたく」(中村メイ子著)、「自分の始末」(曾野綾子著)などが目につきますが、私は「老化と進化」(仲代達也著)の方を選びました。アグレッシブに生きたいし、そろそろ人生の終りじたくの白秋を赤秋として生きたいと思えます。2年近く係って来て未だ解決の兆しさへ見えない「寺」の問題には、私難だとも思いますが「為せば成る~」の気持ちで改めてぶつかって行きたいと思っています。

本当に長い間ありがとうございました。育成会は理事長はじめ幹部、役員みんな裏表のない真面目で、こつこつ努力するのが特徴です。今後もよろしくご支援お願いします。末筆ですが、多くの方々の未永いご多幸ご健勝をお祈りいたします。